

かみす

Pick up

- ▶ 新型コロナワクチン接種
- ▶ インフルエンザ予防接種

特集

まちの魅力再発見

地域医療

若手医師きらっせプロジェクト

“きらっせ”は“いらっしやい”の意味。若手医師を全国から招き入れ、地域で活躍できる医師として育てる取り組みが、ここ神栖市で始まっています。このプロジェクトに関わる神栖済生会病院、白十字総合病院、鹿嶋ハートクリニックの医師の思いを紹介。地域医療について考えます。

AR

広報かみすが
動き出す



[COCOAR2]



アプリをダウンロードし
表紙にスマートフォンを
かざしてください。
詳細は18ページ

特集

地域医療

若手医師きらっせプロジェクト

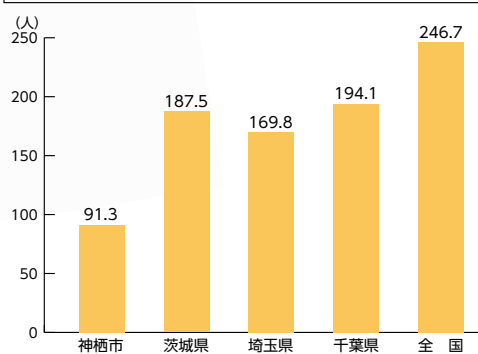
関地域医療推進課 ☎ 0299-77-8207

神栖市ではいま、意欲的な若手医師を全国から呼び込もうとしています。学ぶための魅力的な医療環境を用意することで、医師不足を打開しようという取り組みが進行中。今回は、そのプロジェクトに関わる医師の思いに迫ります。

医師不足を解消するために

病気やケガで病院に駆け込んだり、健康診断や身体の不調を相談したり、すぐに頼れる医師が身近にいるのは何より心強いもの。しかし神栖市の医師不足は深刻です。人口10万人当たりの医師数は全国平均が246・7人なのにに対し、茨城県は187・5人と全国46位、さらに神栖市はわずか91・3人（下表）。そのため市では地域の医師を増やそうと、さまざまな対策を取ってきました。その起爆剤として2019年度に立ち上げたのが「若手医師きらっせプロジェクト」です。これは、わくわくしながら学べる医療環境をつくり、全国から若手医師を神栖市に「きらっせ（いらっしゃい）」と招こうというものの。そのため、充実した研修プログラムや地域特性を生かした研修メニュー、多彩な支援制度などを

人口10万人当たりの医師数



出典：「平成30年 医師・歯科医師・薬剤師統計の概況」(厚生労働省)

整えました。

とりわけ強みとなっているのは、「この先生のもとで学びたい」と若手医師の憧れと尊敬を集めるような素晴らしい医師が神栖市にいることです。ここで紹介する3人の医師は、日々地域医療を支えながら、若手医師の指導でも活躍中。地元との関わりや地域医療への思いをお届けします。



目標は大学病院と同水準の医療

神栖済生会病院 院長
日本医科大学消化器外科准教授

中村 慶春 先生

当院は、地域の基幹病院として市民の皆さんに寄り添い、救急医療はもちろん各専門医療やがん診療なども含めた総合的な急性期医療を提供しています。神栖市

は、医療の拡充に大変力を入れて取り組んでいる自治体です。当院にとって、多くの専門医がいかになく能力を発揮できるような設備・環境づくりを市と話し合い、実践していくことが、地域中核病院として発展していくための必要条件だと考えています。

私は以前、当院の前身にあたる済生会波崎済生病院で2年間外科部長



を務めました。その後、2003年に日本医科大学付属病院に戻り、高度先進医療である腹腔鏡下手術を行なってきましたが、その間も

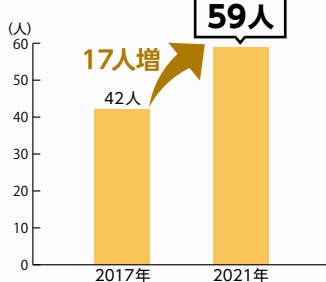
消化器外科の外来診療を16年間にわたって続けてきました。ですから、この地にもともと縁があったのだと思っています。

2020年1月に院長に就任したときに考えたのは、「大学病院と同じ水準の医療サービスを提供できる病院をつくりあげる」ということです。私にできるのは、大学病院で培ってきた知識と経験、技術を生かしてさらなる外科のレベルアップを目指すこと。当院はすでに、大学病院と同じレベルの手術ができる医療環境が整っています。もう一つは、若くて優秀な医師を育てること。今後は神栖済生会病院で人材育成に注力し

たいと考えています。



市内3カ所の
研修医療機関の常勤医師数



※若手医師きらせプロジェクトなどの取り組みにより、常勤医師数が増え始めています

市の地域医療体制づくりの一例

産業医学基礎研修会

市の魅力の活用

- ①鹿島臨海工業地帯を有する産業医の拠点
- ②産業医としての実務能力を鍛える環境が整っている

診療所開業支援事業

上限2,000万円の
開業資金を貸与
(10年間の診療継続で
返還を免除)

産業医学基礎研修会の市内開催

全国**22**都府県から参加
(延べ参加者数:637人) ※2021年5月末時点

2018年度以降に
開業した診療所数

6施設



産業医の経験を疾病予防に役立てたい

社会福祉法人白十字会
白十字総合病院 消化器内科 部長

赤井 博孝 先生

当院は鹿島臨海工業地帯からほど近く、地域の基幹病院として「医療・予防・介護」に貢献しています。健診センターでは年間約4万2千人の健康診断を実施。特に企業健診は400社以上の企業と委託契約を結び、そのうち約50社に産業医を派遣しています。このように企業健診を積極的に行ない、疾病予防にも力を入れているのが特徴です。

鹿嶋市で生まれ育った私は、産業医コースがある産業医科大学(九州)に進みました。卒業後は産業医として日立製作所に入所し、日立健康管理センターで勤務。その後、2006年に白十字総合病院に赴任したのは、「ここなら臨床に関わりながら産業医としての経験も生かせるだろう」と思ったからです。長年医療の世界に身を置くと、「究極は病気をつくらないこと。産業保健はそれができる分野だ」という考えに行き着きます。そのため現在は臨床を中心としながら、疾病予防の大切さを健

地域医療で感じるやりがいと喜び！



白十字総合病院
内科

柳町 麻衣美 先生 (神奈川県出身)

2015年に医師である夫(潮来市出身)とともに都内から転居。リウマチ膠原病内科の専門医として活躍する柳町先生に話を聞きました。

Q 神栖市でのやりがいは？

当初、鹿行地域にリウマチ膠原病内科の専門医が非常に少ないことを知って驚きました。大学病院で行なわれているような治療を、当院で提供できることにやりがいを感じています。他県に通院していた患者さんでも、高齢になり地元で治療を希望する方が増えています。

Q 白十字総合病院の魅力は？

地元の皆さんを温かく迎える雰囲気がある病院です。特徴は、「臓器」ではなく「人」と向き合うところ。診療科を細かく分けて、内科のことは一人の医師にまとめて相談できるので、安心につながると思います。患者さんと信頼関係ができ、畑仕事の話などをしてくれたりすると、本当にうれしくなります。

Q 医師として感じる神栖市の魅力は？

若手医師きらっせプロジェクトで、医師の誘致や医学生への支援に積極的に取り組んでいるのは素晴らしいと思います。また、私の場合は子どもが3人いますので、神栖市の子育て支援が手厚いことや、自然に恵まれた子育て環境に大きな魅力を感じています。

Q 市民の皆さんへのメッセージをお願いします。

「誰のための医療か」を日々自分に問いかけながら、地域の皆さんのニーズに応えたいと思っています。よろしくお願いします。

診受診者に伝えていきます。

若手医師きらっせプロジェクトを通して、地域の中での病院・クリニックとのつながりはさらに強くなっています。これだけ若手医師の育成をバックアップする体制が整っている市は、全国的にも珍しいのではないのでしょうか。私たちが力を合わせて神栖市の魅力を発信していくことが、地域医療を活性化するきっかけとなればうれしいです。



地域医療に注ぐ思いを共有



鹿嶋ハートクリニック 副院長
ハートリズムセンター センター長

佐藤 寿俊 先生

私は波崎の出身で、千葉県国保旭中央病院で19年ほど勤務した後、鹿嶋ハートクリニックで診療に携わってきました。地元に戻ったきっかけは、父が救急搬送されたときの経験です。管轄内でなかなか受け入れ可能な病院が見つからず、当時私がいた国保旭中央病院に搬送されるまで1時間40分もかかりました。このとき、地元の医療の脆弱さ（ぜいじやく）を感じ、「神栖市に戻って循環器診療に携わりたい」と思うようになったのです。まずは自分の得意分野の循環器疾患を中心に、少しずつ地域に貢献できればと考えています。

当院は、クリニックとしては検査件数も治療件数も豊富で、専門的な循環器治療を提供できる体制が整っています。各専門分野の医師も、それを支えるコメディカルスタッフ（看護師、理学療法士などの医療従事者）も、「この地域の医療を良くしたい」という思いがあります。診療を通して地域医療に魅力を感じ、

移住を決めた医師もいます。また当院では、若手医師きらっせプロジェクトと連携し、地域で活躍できる医師の育成にも尽力しています。20年後30年後も、私はこの地に住み続けているでしょう。今、自分が地域医療に力を尽くすことは、そのまま将来の自分が受ける医療につながります。だからこそ、常に新しいものを取り入れて発展させていきたい。それは、しっかりと腰を据えて地域の医療と向き合うからこそ、見えてくる考え方なのではないかと思っています。

地域の人に寄り添う医療

若手医師きらっせプロジェクトは、神栖市の地域医療をより良いものとするための取り組みです。それに関わる医師の皆さんは、「地域の人に寄り添う医療」を実践しようという熱い思いを持っています。今回、身近にある病院やクリニックが私たちの今と将来の安心を支えてくれていることを、改めて実感できました。

若手医師きらっせプロジェクトを活用！

鹿嶋ハートクリニック
心臓血管外科

上野 洋資 先生（神奈川県出身）



心臓血管外科の専門スキルをさらに磨くため、今年5月に着任。意欲あふれる上野先生に、やりがいやメッセージを聞きました。

Q 神栖市に来て良かったことは？

非常に充実した研修を受けられることと、患者さんの人柄が優しく信頼関係を築きやすいことです。

Q 鹿嶋ハートクリニックの魅力は？

循環器に特化した病院なので、高度で専門的な医療を積極的に行なっている点です。また、たくさんの外来患者さんがいるので、例えば健康診断で生活習慣病が見つかったとき、一次予防につなげることができます。専門的治療と外来診療を同時に学べる病院は少ないため、貴重な経験を積むことができます。

Q 医師としてのやりがいは？

私が提案した治療法によって患者さんの病気が良くなり、笑顔で帰っていただいた瞬間が一番のやりがいです。

Q 今後の目標は？

一人前の心臓血管外科医になることです。若手医師きらっせプロジェクトの制度を活用し、海外留学をしたり、産業医の資格を取得したりすることも視野に入れています。

Q 市民の皆さんへのメッセージをお願いします。

日常生活の中で、血圧が高い、コレステロールが高い、息が苦しい、胸が痛いなどの症状が少しでもあれば、素早く専門的な検査をしますのでお気軽に来院してください。